

# 川西町公共施設個別施設計画

川 西 町

平成30年3月

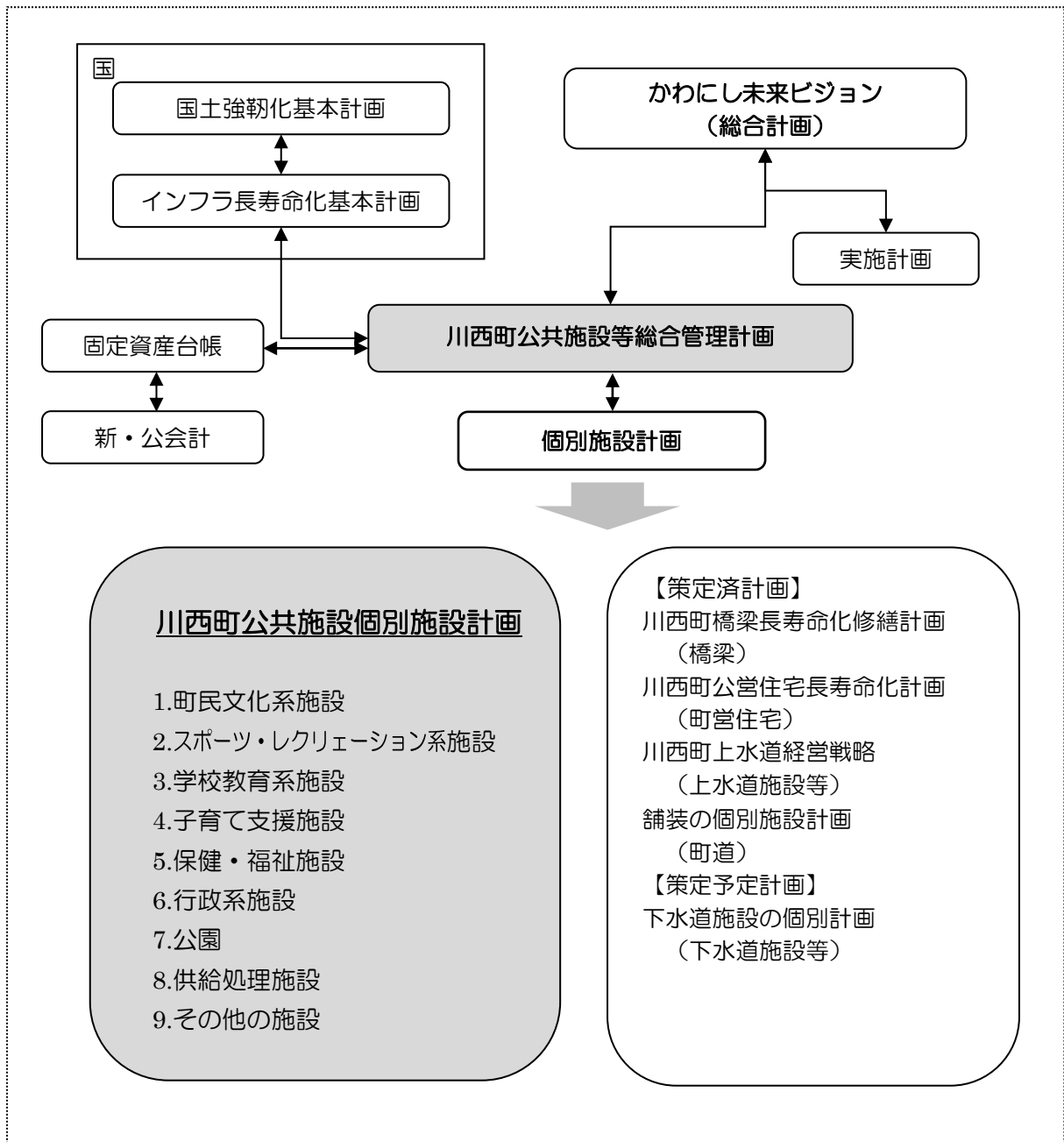
(令和5年3月改定)

## 目 次

I	計画の目的、位置づけ	1
II	対象施設	2
III	計画期間	2
IV	計画の基本的な考え方	2
V	施設類型ごとの施設管理計画	3
	1. 町民文化系施設	3
	2. スポーツ・レクリエーション系施設	6
	3. 学校教育系施設	8
	4. 子育て支援施設	9
	5. 保健・福祉施設	10
	6. 行政系施設	11
	7. 公 園	12
	8. 供給処理施設	14
	9. その他の施設	15
VI	計画の進行管理	16
VII	施設管理計画一覧	17

## I 計画の目的、位置づけ

本計画は、国の「インフラ長寿命化基本計画」及び「かわにし未来ビジョン」に基づいて策定した「川西町公共施設等総合管理計画」（平成28年3月策定、令和4年3月改定。以下「総合管理計画」という。）の個別計画として、総合管理計画の基本方針を踏まえながら、施設の状態や点検・診断により、計画期間における施設管理の対策方針を定めることを目的とする。



## II 対象施設

本計画は、総合管理計画に掲げる公共施設及びインフラ資産から、以下の施設等を除いた施設を対象に計画を策定する。

○個別に計画を策定している施設等

- ・川西町公営住宅長寿命化計画（平成24年3月策定）：町営住宅
- ・川西町橋梁長寿命化修繕計画（平成24年5月策定）：橋梁
- ・川西町上水道経営戦略（平成29年3月策定）：上水道（施設、管路等）
- ・舗装の個別施設計画（平成29年10月策定）：町道

○今後、個別に計画策定を予定している施設等

- ・下水道施設のインフラ資産：下水道（施設、管路等）

○小規模な施設

- ・公衆トイレ

○町所有でない施設

- ・犬川河川公園炊事場

## III 計画期間

令和3年1月26日付けで総務省より「令和3年度中に、長寿命化対策等を盛り込んだ総合管理計画の見直しを行うこと。」との通達があった。

本町では、総務省通達や社会情勢の変化等を受け、効率的・効果的な運営を行うため、令和4年3月に総合管理計画の見直しを行ったことから、本計画の計画期間は、見直し後の総合管理計画との整合を図るため、令和5年度から令和13年度までとする。

## IV 計画の基本的な考え方

計画の策定にあたっては、総合管理計画に掲げる基本の方針に基づいて、施設の利用状況や劣化・損傷等の状態、耐震診断の結果をもとに施設の必要性や配置の考え方を整理、検討を行い、将来的な財政負担と環境配慮の視点を踏まえながら計画期間における施設管理の対策方針を示すものとする。

対策の方針については、施設躯体に関わる大規模な改修や耐震補強、建替えによる施設の更新、施設の廃止（除却）について方針を示すこととし、施設のメンテナンスや維持修繕、設備更新等の計画は見込まないものとする。

## V 施設類型ごとの施設管理計画

### 1. 町民文化系施設

#### (1) 川西町フレンドリープラザ

施設名	建築年	経過年	延床面積(m <sup>2</sup> )	構造	管理担当課
フレンドリープラザ	1994(H6)	29	4,618.29	SRC	教育文化課
エコスノードーム	2007(H19)	16	393.40	S	教育文化課

【※構造】:W(木造)、RC(鉄筋コンクリート)、SRC(鉄筋鉄骨コンクリート)、S(鉄骨)

#### ① 現状と課題

##### ア 施設の利用状況及び劣化・損傷等の状態

建物の躯体は概ね健全な状態であるものの、内外装（床カーペット、カーテン、屋根塗装など）は汚れや劣化が目立ち計画的な改修が必要である。設備関係は経年劣化が進み、温水ボイラーや非常用自家発電装置など多くが更新時期を迎えている。

また、トイレや出入口扉のバリアフリー化や照明等のLED化による省コスト化のほか、音響・照明設備等の計画的な更新が求められている。

##### イ 点検・耐震診断の有無及び診断結果等

新耐震基準は適用されている。一方で、ホール天井の構造が平成26年に施行された改正建築基準法施行令による「特定天井（脱落によって重大な危害を生ずるおそれがある天井）」にあたり、既存不適格となっている。また、エレベータについても新基準への対応を検討する必要がある。

#### ② 維持管理の方針及び計画

##### ア 施設の必要性、配置の考え方

町民の文化的活動を支える拠点施設として継続した施設管理が必要である。

これまでの機能を維持することに加え、故井上ひさし氏関連資料の更なる活用、情報発信を図るため、収蔵庫及び展示スペースの将来的な拡充について、今後、整備の手法を含め検討を行う必要があるとともに、改正建築基準に適応した特定天井などの大規模改修が必要である。

エコスノードームについては現状の維持管理を継続するとともに、雪冷房システム設備の更新や雪不足時の通常冷房システム稼働に向け修繕等を行う。

##### イ 対策の方針

計画的な維持修繕、設備更新等により長寿命化を図り、施設を維持する。なお、ホール天井について、改正建築基準に適応した大規模改修を令和6年度以降に行う。

#### (2) 川西町交流館（あいばる）

施設名	建築年	経過年	延床面積(m <sup>2</sup> )	構造	管理担当課
交流館(校舎棟)	1995(H7)	28	4,000.48	RC	教育文化課
〃(屋内運動場)	1995(H7)	28	1,778.12	SRC	教育文化課

### ① 現状と課題

#### ア 施設の利用状況及び劣化・損傷等の状態

本施設は、平成8年に中学校施設として竣工し、閉校に伴い広く町民等が集える施設として平成28年6月に開館している。

生涯学習や健康増進に関する講座、交流事業をはじめ、宿泊交流機能、歴史や当町ゆかりの偉人の伝承・情報発信として埋蔵文化財資料展示及びアルカディア人物館、フレンドリープラザ遅筆堂文庫の分室を開設し、交流や学習の拠点として利用促進を図っている。

施設の現状は、竣工から28年が経過し、主に設備に経年劣化の兆候が表れてきており、貯水槽や排水等の給排水設備、冷暖房設備、暖房用オイルサーバー設備、浄化槽等設備、電灯や照明のLED化に向け、計画的な改修が必要となっている。

#### イ 点検・耐震診断の有無及び診断結果等

新耐震基準は適用されている。

### ② 維持管理の方針及び計画

#### ア 施設の必要性、配置の考え方

生涯学習推進の拠点施設であるとともに、埋蔵文化財の資料収蔵・展示、遅筆堂文庫分室として故井上ひさし氏寄贈の多数の書籍等の収蔵・展示として活用など、文化薫るまちづくりにとって重要な施設として継続した維持管理を行う。

町の指定避難所として位置づけられているものの、水害時は浸水の恐れがある場所にあるため、体育館下の災害用備品保管場所については再検討する必要がある。

#### イ 対策の方針

計画的な維持修繕、設備更新等により長寿命化を図り、施設を維持する。

### (3) 地区交流センター

施設名	建築年	経過年	延床面積(m <sup>2</sup> )	構造	管理担当課
大塚地区交流センター	1977(S52)	46	519.50	S	まちづくり課
犬川地区交流センター	1976(S51)	47	428.96	S	まちづくり課
中郡地区交流センター	1981(S56)	42	461.07	S	まちづくり課
玉庭地区交流センター	1976(S51)	47	456.03	S	まちづくり課
東沢地区交流センター	2010(H22)	13	496.00	W	まちづくり課
吉島地区交流センター	1979(S54)	44	466.38	S	まちづくり課

### ① 現状と課題

#### ア 施設の利用状況、劣化・損傷等の状態

平成16年「まちづくり基本条例」を制定し、以来、各地区交流センターは「協働のまちづくり」の拠点施設と位置づけている。平成21年度からは、指定管理者を各地区経営母体とし、施設の維持管理をはじめ、それぞれに地域の特性や課題に応じた地区計画に基づいて各種学習や講座、交流事業、地域の伝統文化の継承など、地域主体のまちづくりの拠点として活発に利用が図られている。

ほとんどの施設が、築40年以上経過しており、これまで計画的に改善修繕を図ってい

るものの、中郡地区交流センターでは屋根の劣化が見られる。また、大塚、中郡、吉島地区交流センターについては、駐車場の損傷も見られ周辺環境の改善等も必要とされている。

東沢地区交流センターについては、令和3年度に東沢活性化センターにその機能を移管し新たに東沢地区交流センターと位置づけ、旧東沢地区交流センターについては同年度に除却を行った。

イ 点検・耐震診断の有無及び診断結果等

施設の多くが新耐震基準以前の建物であるが、法令による耐震診断の対象施設でないため、耐震診断は実施していない。

東沢交流センターについては、新耐震基準は適用されている。

② 維持管理の方針及び計画

ア 施設の必要性、配置の考え方

第5次総合計画「かわにし未来ビジョン」でまちづくりのテーマを「協働」そして「共創」へと掲げ、その実現のための活動拠点として引き続き維持管理を行う。

イ 対策の方針

計画的な維持修繕、設備更新等により長寿命化を図り、施設を維持する。

(4) 川西町農村環境改善センター

施設名	建築年	経過年	延床面積(m <sup>2</sup> )	構造	管理担当課
農村環境改善センター	1982(S57)	41	1,439.07	RC	農地林務課

① 現状と課題

ア 施設の利用状況、劣化・損傷等の状態

施設躯体は概ね健全であるものの、築41年が経過しており劣化・損傷が進み、計画的な維持補修、設備更新が必要である。建築基準法に基づく定期点検で排煙設備・非常灯の不良が指摘されているほか、非常時放送設備の更新等の環境改善が課題であり、計画的に維持修繕を行う必要がある。

イ 点検・耐震診断の有無及び診断結果等

新耐震基準は適用されている。

② 維持管理の方針及び計画

ア 施設の必要性、配置の考え方

本施設は、農村居住者の健康増進と地域連帯の醸成等を図り農村の環境改善の組織的推進に資することを目的に設置され、社会教育団体や地域コミュニティー活動、サークル活動に利用されている。近年は、講演会、研修、学習、会議などの多目的な町民ホール機能としての利用等、年々利用者数が増加している状況であることから、有益な施設として維持管理を継続していく。

## イ 対策の方針

計画的な維持修繕、設備更新等により長寿命化を図り、施設を維持する。

## 2. スポーツ・レクリエーション系施設

### (1) スポーツ・体育施設

施設名	建築年	経過年	延床面積(m <sup>2</sup> )	構造	管理担当課
町民総合体育館	1981(S56)	42	4,602.75	SRC	教育文化課
総合運動公園クラブハウス	1989(H1)	34	608.31	W	教育文化課
町営小松スキー場ロッジ	1989(H1)	34	156.50	W	教育文化課

#### ① 現状と課題

##### ア 施設の利用状況、劣化・損傷等の状態

###### ○町民総合体育館

竣工から42年が経過し、平成28年度に正面南側外壁、令和3年度に北側カーテンウォールの改修を実施しているが、屋根及び東西外壁の改修、アリーナ床面等及びエレベーター等の設備改善が課題となっている。

###### ○総合運動公園クラブハウス

竣工から34年が経過し、計画的に部分的な補修はしているものの、屋根及び木製外壁等について劣化・損傷等が見られる。

###### ○町営小松スキー場ロッジ

平成29年度に内装等の改修工事を行い、平成30年度からパークゴルフ場としての施設利用も行っている。

##### イ 点検・耐震診断の有無及び診断結果等

総合運動公園クラブハウス及び小松スキー場ロッジは、新耐震基準は適用されている。

新耐震基準以前の町民総合体育館は、平成29年度に耐震診断を実施し、1階及び2階については耐震性を有しているものの、3階南北方向の耐震性が不足（構造耐震指標I<sub>s</sub>値：0.293）していること、また、屋根面ブレースの水平伝達力が不足していると診断されていることから、令和5年度補強工事並びにLED照明器具交換、吊り天井改修等の実施を予定している。

#### ② 維持管理の方針及び計画

##### ア 施設の必要性、配置の考え方

健康増進や体力づくりに対する町民の意識の高まりが進む中、町民のスポーツ活動の活発化・多様化に対応できる施設整備が求められている。

特に、町民総合体育館及び総合運動公園クラブハウスは、健康体力づくりや競技力向上、交流促進など、町民のスポーツ活動の拠点施設として必要な耐震性を確保し、安心・安全な施設環境とともに利用しやすいシステムづくりを構築し、利便性の向上を図る。

また、小松スキー場ロッジについては、冬季スポーツの重要な活動施設であるとともに、平成30年度からパークゴルフ場のクラブハウスとして施設の利用が図られている。



## イ 対策の方針

計画的な維持修繕、設備更新等により長寿命化を図り、施設を維持する。

町民総合体育館は、耐震補強等の大規模改修について概ね令和7年度までを目途に整備を行う。

## (2) 川西町浴浴センター

施設名	建築年	経過年	延床面積(m <sup>2</sup> )	構造	管理担当課
浴浴センター	1992(H4)	31	2,688.70	RC	産業振興課

### ① 現状と課題

#### ア 施設の利用状況、劣化・損傷等の状態

平成4年に保養棟、平成5年に宿泊棟がオープンし、平成7年から株式会社ダリヤパークサービスに運営を委託し、現在、指定管理者として継続して管理運営を担っている。

施設全体に経年劣化が見られたことや利便性の向上を図るため、平成26年に宿泊棟の改修工事を実施している。平成27年春のリニューアルオープン以降、多くの来館者を迎え好評を得ている。一方、職員玄関や搬入口など個別の改修が必要な個所も残っている。

温泉保養棟については、計画的に設備更新を図ってきているものの、源泉湯量と湯温低下が進んでおり、第2源泉掘削の必要性などの調査の結果を受けて検討が必要であり、源泉確保と併せて、温泉保養等の大規模改修が課題である。

#### イ 点検・耐震診断の有無及び診断結果等

新耐震基準は適用されている。

施設の定期保守点検の結果から温泉保養棟の大規模改修や設備・備品等の更新や改修時期を迎えているものが多く見られる。

### ② 維持管理の方針及び計画

#### ア 施設の必要性、配置の考え方

町民の健康増進や休日の娯楽、観光振興等に寄与する施設として、本施設の役割は大きい。管理運営を担う株式会社ダリヤパークサービスでは、平成26年度の宿泊棟リニューアル工事に伴う休業期間を従業員研修に有効に活用し、サービスのグレードアップに取り組み、利用者の増加、評価につながっており、施設の改修改善による利便性向上とともにサービスの向上を図りながら、更なる利用促進を図っていく。

#### イ 対策の方針

来館者へのサービスの向上や衛生管理を徹底するために、計画的に維持修繕、設備更新等を行い施設の長寿命化を図る。

なお、温泉保養棟の経年劣化や源泉を含む温泉施設の改修について、令和6年度以降に整備を行う。

### 3. 学校教育系施設

#### (1) 小・中学校

施設名	建築年	経過年	延床面積(m <sup>2</sup> )	構造	管理担当課
大塚小学校 校舎	1988(S63)	35	3,450.00	RC	教育文化課
大塚小学校 体育館	1986(S61)	37	911.00	SRC	教育文化課
犬川小学校 校舎	1989(H1)	34	2,336.24	RC	教育文化課
犬川小学校 体育館	1977(S52)	46	756.96	SRC	教育文化課
小松小学校 校舎	2013(H25)	10	5,017.00	RC	教育文化課
小松小学校 体育館	2002(H14)	21	1,342.00	SRC	教育文化課
中郡小学校 校舎	1994(H6)	29	3,228.82	RC	教育文化課
中郡小学校 体育館	1978(S53)	45	782.06	SRC	教育文化課
玉庭小学校 校舎	1963(S38)	60	3,155.00	RC	教育文化課
玉庭小学校 体育館	2015(H27)	8	622.23	S	教育文化課
吉島小学校 校舎	1986(S61)	37	5,172.00	RC	教育文化課
吉島小学校 体育館	1984(S59)	39	1,036.00	SRC	教育文化課
川西中学校 校舎	1983(S58)	40	6,212.28	RC	教育文化課
川西中学校 体育館	1983(S58)	40	1,395.00	S	教育文化課
川西中学校 給食室	2011(H23)	12	374.14	RC	教育文化課
川西中学校 武道場	1996(H8)	27	450.00	SRC	教育文化課

#### ① 現状と課題

##### ア 施設の利用状況、劣化・損傷等の状態

小・中学校施設については、昭和59年から平成5年にかけて整備が進められ、建築後40年程度経過している施設が多く、屋根や躯体など全体的に老朽化と劣化が見られる。

##### イ 点検・耐震診断の有無及び診断結果等

新耐震基準以前に建設された、玉庭小学校校舎及び犬川・中郡小学校の屋内運動場については、耐震診断を実施し、すべての施設において「地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、または崩壊する危険性が高い。」と判定されたため、年次計画的に耐震補強工事を完了している。

なお、玉庭小学校屋内運動場については、耐震診断の結果、補強工事の施工は困難であるとの判定から、平成27年度に改築工事を実施している。

#### ② 維持管理の方針及び計画

##### ア 施設の必要性、配置の考え方

平成30年4月から学区再編により小学校2校が閉校となり、今後、児童数の状況から、更なる通学区域の見直しが必要である。

令和4年度に玉庭小学校区を小松小学校区に学区再編する要望があり、令和6年4月の開校を目指していく。その後は当面、小学校5校及び中学校1校の配置となる見込みとなっている。

#### イ 対策の方針

施設整備については、現状維持を基本としながらも建築年及び全体の状況を把握し、改修すべき施設を長期的な改修計画により財政負担の平準化に努める。

経年劣化が進んでいる吉島小学校の屋根について平成30年度に改修を行い、大塚小学校の屋根については令和4年度に改修を実施している。

川西中学校については整備後40年を迎えようとしており、今後も長期間使用するため、令和4年度に建物全体の現状調査を行い、今後、長寿命化を目的とする大規模な修繕整備を計画・実施していく。

また、老朽化が進んでいた玉庭小学校の寄宿舎については、令和4年度に除却している。

## 4. 子育て支援施設

### (1) 幼稚園・保育所・子育て支援センター

施設名	建築年	経過年	延床面積(m <sup>2</sup> )	構造	管理担当課
美郷幼稚園	1982(S57)	41	800.49	RC	健康子育て課
北斗幼稚園	1998(H10)	25	877.81	W	健康子育て課
小松保育所	1978(S53)	45	956.81	RC	健康子育て課
玉庭へき地保育所	1993(H5)	30	403.67	W	健康子育て課
子育て支援センター	1986(S61)	37	799.53	W	健康子育て課

#### ① 現状と課題

##### ア 施設の利用状況、劣化・損傷等の状態

子育て支援施設は、子育て世代が働きやすく、安心して子どもを産み育てられる環境として整えてきた。

子育て支援施設については、昭和50年代前半から整備が進められたこともあり、建築後40年程度経過している施設が多く、施設の老朽化とともに設備の経年劣化が見られる。特に、昭和53年に建設された小松保育所は、建築後45年が経過していることから、施設・設備とも老朽化が進んでいる。

##### イ 点検・耐震診断の有無及び診断結果等

新耐震基準年以前の小松保育所は、法令による耐震診断の対象施設でないため、耐震診断は実施していない。

#### ② 維持管理の方針及び計画

##### ア 施設の必要性、配置の考え方

子育て支援施設は、子どもたちが未来への夢と郷土への愛着を育んでいく環境整備として、人口減少対策に必要な施設となっている。

一方で、将来の出生者数や保護者の保育ニーズを見据え、施設形態の見直しを含めて検討していく必要がある。

#### イ 対策の方針

小松保育所を除く施設については、建築年及び全体の状況を把握しながら計画的に維持管理に努めていく。なお、玉庭へき地保育所は、利用者数の減少から令和5年度をもって閉所

することについて検討を行っている。

老朽化している小松保育所については、今後の出生数の動向及び多様化する保育ニーズを見据えながら、整備も含めて今後のあり方を総合的に検討していく。

## 5. 保健・福祉施設

### (1) 川西町生きがい交流館

施設名	建築年	経過年	延床面積(m <sup>2</sup> )	構造	管理担当課
生きがい交流館	2002(H14)	21	311.37	W	健康子育て課

#### ① 現状と課題

##### ア 施設の利用状況、劣化・損傷等の状態

乳幼児等の各種健診をはじめ、高齢者及び障がい者団体等に多く利用されているほか、周辺の美女木及び緑町自治会のコミュニティー活動への貸館として利用されている。

施設躯体は大きな損傷もなく健全であるものの、大型引き戸や設備更新等の維持修繕が必要である。

##### イ 点検・耐震診断の有無及び診断結果等

新耐震基準は適用されている。

#### ② 維持管理の方針及び計画

##### ア 施設の必要性、配置の考え方

幅広い利活用がされており、周辺の地域住民のコミュニティー活動で活用されている。

また、川西町地域防災計画において、福祉避難所として位置づけられており、継続した施設管理が必要である。

##### イ 対策の方針

計画的な維持修繕、設備更新等により長寿命化を図り、施設を維持する。

### (2) 健康福祉センター（旧川西町立病院）

施設名	建築年	経過年	延床面積(m <sup>2</sup> )	構造	管理担当課
健康福祉センター	1967(S42)	56	1,502.20	RC	福祉介護課

#### ① 現状と課題

##### ア 施設の利用状況、劣化・損傷等の状態

健康福祉センターは、在宅福祉や介護保険事業をはじめ、福祉相談、ボランティア活動支援、高齢者生活支援等、地域福祉の拠点であり、機能運営を担う川西町社会福祉協議会の事務所兼事業所として利用されている。また、空きスペース一部は福祉介護課の書庫として管理している。

施設は築56年が経過し、躯体、設備ともに老朽化は著しい現状である。

##### イ 点検・耐震診断の有無及び診断結果等

新耐震基準以前の竣工であるが、耐震診断は実施していない。

## ② 維持管理の方針及び計画

### ア 施設の必要性、配置の考え方

現在、主に福祉センター機能として利用し、地域福祉の実働的な拠点、機能として必要不可欠である。

施設の老朽化が著しいため、置賜広域病院企業団に移管している川西診療所の整備のあり方と併せて検討する必要があることから、令和5年度から企業団や関係者等と具体的な整備に向けた検討を行っていく。

### イ 対策の方針

川西診療所の整備の方向性と併せて、施設の再配置等について検討を行う。

## 6. 行政系施設

### (1) 庁舎

施設名	建築年	経過年	延床面積(m <sup>2</sup> )	構造	管理担当課
川西町役場	2020(R2)	3	4,434.36	RC	財政課
川西町役場第一分庁舎	1967(S42)	56	729.00	S	財政課

#### ① 現状と課題

##### ア 施設の利用状況、劣化・損傷等の状態

川西町役場は令和2年に完成し、施設躯体は健全である。

第一分庁舎については、老朽化が著しい。

##### イ 点検・耐震診断の有無及び診断結果等

川西町庁舎については、新耐震基準は適用されている。

#### ② 維持管理の方針及び計画

##### ア 施設の必要性、配置の考え方

第一分庁舎については、小松地区交流センターの仮施設として、令和4年度から地域振興拠点施設の完成が予定されている令和7年度までの利用が見込まれている。以降、庁舎としての機能は必要としないため、貸与もしくは解体を含めた検討を行う。

##### イ 対策の方針

第一分庁舎については老朽化が著しいため、長寿命化は検討せず、貸与もしくは解体を含めた検討を進めていく。

### (2) 庁舎・除雪サブセンター・スノーステーション

施設名	建築年	経過年	延床面積(m <sup>2</sup> )	構造	管理担当課
防雪サブセンター	1973(S48)	50	144.00	S	地域整備課
東沢スノーステーション	1994(H6)	29	208.68	S	地域整備課

## ① 現状と課題

### ア 施設の利用状況、劣化・損傷等の状態

防雪サブセンターは、除雪機械及び書類の保管場所として利用しており、築50年が経過しているが、施設躯体は概ね健全である。令和3年度と令和4年度に屋根及びシャッター等の修繕を実施している。

東沢スノーステーションは、除雪機械の保管場所として利用しており、平成27年度に屋根修繕を実施している。

### イ 点検・耐震診断の有無及び診断結果等

新耐震基準以前の防雪サブセンターは、耐震診断対象の施設でないため、実施していない。

## ② 維持管理の方針及び計画

### ア 施設の必要性、配置の考え方

防雪サブセンター及び東沢スノーステーションともに、除雪機械格納施設として継続した施設管理が必要である。

### イ 対策の方針

計画的な維持修繕、設備更新等により長寿命化を図り、施設を維持する。

## 7. 公 園

### (1) 川西ダリヤ園 (施設)

施設名	建築年	経過年	延床面積(m <sup>2</sup> )	構造	管理担当課
売店・食堂	2003(H15)	20	103.93	W	産業振興課
チケットブース	2003(H15)	25	73.70	W	産業振興課
球根貯蔵庫管理棟	2004(H16)	19	195.42	W	産業振興課
球根貯蔵庫	1981(S56)	42	73.75	W	産業振興課
倉庫	2009(H21)	14	33.12	W	産業振興課

## ① 現状と課題

### ア 施設の利用状況、劣化・損傷等の状態

川西ダリヤ園は昭和35年に開園し、平成11年に現在地に移設、開園している。リニューアル以降、園内施設を年次計画的に整備してきているものの、特に、売店・食堂については20年が経過し経年劣化やスペースの手狭感など、観光地としての魅力アップのため施設環境の充実が求められている。

#### ○売店・食堂

売店整備当時の入園者数は一日当たり500人弱であったが、入園者が年々増加する中で売店、食堂スペースが手狭となっており、夏場の暑さ対策や雨天時、冷涼期の避難対策などを含め、川西ダリヤ園の更なる魅力アップとして施設の役割を再定義するとともに拡張改善が必要となっている。

#### ○チケットブース

築25年が経過し、年次計画的に屋根の雨漏り改修、トイレ改修、外壁亀裂の補修、看板等の補修を実施してきている。また、トイレ排水の下水ポンプ等の異常が頻繁に発生しており、ポンプ設備の更新整備が必要である。

○管理棟・球根貯蔵庫

栽培管理を担う従業員の休憩及び作業所を併設した球根貯蔵庫であり、ダリア球根（約6万球）が貯蔵され、ダリヤ園の付帯施設として最も重要な施設である。築19年が経過しており、施設躯体の状態は健全であるものの、貯蔵施設の重要性から計画的な維持補修は必要である。また、感染症拡大防止の観点からも、従業員の休憩スペースの拡張が必要である。

○資材庫

旧川西ダリヤ園の球根貯蔵庫として整備された施設であるが、新たな球根貯蔵庫の整備に伴い、ダリア栽培管理に要する資材、道具類の保管として活用している。整備後42年が経過し経年劣化が進んでいるものの、施設躯体は概ね健全である。

○倉庫

ダリヤ園及び置賜公園に関わる観光資料のほか、イベント資材等の保管として使用している。保管スペースが手狭となっているものの、経年劣化も見られず施設躯体は健全である。

○その他

お年寄りや障がいのある方に利用いただく駐車スペースの使い勝手が悪く安全性にも乏しいため、利用者の立場に沿い安全性を担保できる駐車スペースへの改修が必要である。

イ 点検・耐震診断の有無及び診断結果等

新耐震基準以前の資材庫については、耐震診断対象の施設でないため、実施していない。その他の施設は新耐震基準が適用されている。

② 維持管理の方針及び計画

ア 施設の必要性、配置の考え方

川西ダリヤ園は、町の観光拠点として最も重要な施設であり、各施設ともに現有機能の維持継続は必要不可欠である。

イ 対策の方針

計画的な維持修繕、設備更新等により長寿命化を図り、施設を維持する。

なお、ダリヤ園売店・食堂については、高温や雨天等の冷涼期対策等の施設機能のあり方について調査検討を行う。

(2) 置賜公園（施設）

施設名	建築年	経過年	延床面積(m <sup>2</sup> )	構造	管理担当課
野外ステージ	1987(S62)	36	152.58	S	産業振興課

① 現状と課題

ア 施設の利用状況、劣化・損傷等の状態

昭和62年に旧川西ダリヤ園のイベントステージとして整備され、川西奉賛獅子まつり、地酒と黒べこまつり、さなぶりまつり等に活用されてきた。

平成11年に川西ダリヤ園が移転整備されて以降、利用頻度は減少し、現在、イベント用資材の倉庫として活用している。

築36年が経過し施設全体に経年劣化が見られ、特に、屋根や壁面の劣化、損傷が進んでいる。

- イ 点検・耐震診断の有無及び診断結果等  
新耐震基準は適用されている。

## ② 維持管理の方針及び計画

### ア 施設の必要性、配置の考え方

施設目的としての利活用、必要性について検討が必要である。観光イベント関連資材の全体的な保管機能の確保を検討する。

### イ 対策の方針

川西町公共施設等総合管理計画に基づき、令和6～7年度の資材保管施設の整備と野外ステージの除却に向け令和5年度に方針を検討する。

## 8. 供給処理施設

### (1) 川西町たまにわ堆肥センター

施設名	建築年	経過年	延床面積(m <sup>2</sup> )	構造	管理担当課
たまにわ堆肥センター	2007(H19)	16	2,966.60	S	産業振興課

#### ① 現状と課題

##### ア 施設の利用状況、劣化・損傷等の状態

たまにわ堆肥センターは平成19年に整備され16年が経過している。

躯体部分は鉄骨、屋根材は良質な堆肥生産を目的として採光率の高いポリエステル素材(膜材)を採用している。

施設躯体は健全であるものの、屋根膜材の耐用年数は概ね9年であり、耐用年数が経過し膜材の劣化による破損が多発している。特に、冬期間は表面劣化に伴う滑雪性能が著しく低下し、雪の重量による大規模破損の原因となっている。

- イ 点検・耐震診断の有無及び診断結果等  
新耐震基準は適用されている。

#### ② 維持管理の方針及び計画

##### ア 施設の必要性、配置の考え方

たまにわ堆肥センターは、畜産経営が盛んな本町において家畜排せつ物の適正処理及び牛ふんの優良堆肥化・土壌還元による地域循環農業の要となっている。

特に、本町の肥育牛の約半分を飼養する「玉庭放牧場内の畜産団地」においては堆肥センターが隣接していることから、労働コストの削減に寄与しており、継続して施設の維持管理を行っていく。



イ 対策の方針

計画的な維持修繕、設備更新等により長寿命化を図り、施設を維持する。

## 9. その他の施設

### (1) 川西町斎場

施設名	建築年	経過年	延床面積(m <sup>2</sup> )	構造	管理担当課
斎場	1988(S63)	35	574.34	RC	住民課

#### ① 現状と課題

ア 施設の利用状況、劣化・損傷等の状態、

築35年が経過し、躯体においては屋根の腐食、劣化が見られる。

火葬炉周辺設備において一定の割合で劣化が進行するため、定期的な補修・更新が必要である。

イ 点検・耐震診断の有無及び診断結果等

新耐震基準は適用されている。

火葬炉周辺設備の点検を実施しており、計画的な補修等が必要である。

#### ② 維持管理の方針及び計画

ア 施設の必要性、配置の考え方

火葬に係る必要不可欠な施設であり、継続して適切な維持管理を行う。

イ 対策の方針

計画的な維持修繕、設備更新等により長寿命化を図り、施設を維持する。

### (2) かわにし森のマルシェ

施設名	建築年	経過年	延床面積(m <sup>2</sup> )	構造	管理担当課
かわにし森のマルシェ	2015(H27)	8	519.76	S	産業振興課

#### ① 現状と課題

ア 施設の利用状況、劣化・損傷等の状態

築8年が経過しているが、施設の状態は健全である。

イ 点検・耐震診断の有無及び診断結果等

新耐震基準は適用されている。

#### ② 維持管理の方針及び計画

ア 施設の必要性、配置の考え方

町内産品の販売及び情報発信の機能を有する本町の6次産業化の拠点として、平成27年に整備され、株式会社かわにし森のマルシェを指定管理者とし、現在約180名の出荷者を登録しながら、町内産の農産物や加工品の販売及びレストランにおける提供を行っている。

町内産の農産加工品の生産拡大及び多品目化を推進するため、生産者の育成や資源の掘起しや品質向上に努めながら、継続して施設の維持管理、活用を図っていく。

イ 対策の方針

計画的な維持修繕、設備更新等により長寿命化を図り、施設を維持する。

(3) 旧高山小学校、旧東沢小学校

施設名	建築年	経過年	延床面積(m <sup>2</sup> )	構造	管理担当課
旧高山小学校 校舎	1990(H2)	33	2,109.18	RC	財政課
旧高山小学校 体育館	1989(H1)	34	824.86	SRC	財政課
旧東沢小学校 校舎	1981(S56)	42	2,396.00	RC	財政課
旧東沢小学校 体育館	1975(S50)	48	664.00	S	財政課

① 現状と課題

ア 施設の利用状況、劣化・損傷等の状態

平成30年3月の閉校後、施設の利用について検討を進めてきた。

旧高山小学校については、令和3年度より山形県福祉事業団に無償貸付を行い、障がい者福祉サービス施設として活用されることとなっている。また、旧東沢小学校についても令和4年度より一般企業に有償での貸付を行い、事業所として活用されている。

イ 点検・耐震診断の有無及び診断結果等

旧東沢小学校体育館については平成17年度に耐震改修工事を行っている。

施設の一部に劣化・損傷がみられるが、両施設とも貸与先において改修工事を行っている。

② 維持管理の方針及び計画

ア 施設の必要性、配置の考え方

両施設とも長期間の貸借契約を結んでおり、長期間の活用が見込まれる。

イ 対策の方針

貸与期間中は躯体にかかわる大規模な修繕がない限り、貸与先において維持管理を行っていく。

## VI 計画の進行管理

本計画は、かわにし未来ビジョンと整合性を図りながら、施設管理所管課で構成する「川西町公共施設等管理委員会」において、計画の進行管理を行う。

計画的な維持修繕、設備更新等による施設の長寿命化を優先しながら、社会動向等の変化や緊急性等を踏まえて公共施設のあり方や再配置等を検討する。

また、毎年、実施計画策定の過程において施設管理の年次計画の進捗、変化等を集約し、予算化の状況等により施設管理計画の推進及び見直しを行う。

# VII 施設管理計画一覧

## 1. 町民文化系施設

濃厚接





【改修】： 

【除却】： 

【検討】： ● ● ● ●

【維持管理】： 表示なし

【変更】： 

No.	施設名	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)	構造	耐震性			施設管理計画								管理担当課	
						耐震診断	強度	耐震対策	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)		2031 (R13)
1	フレンドリープラザ	1994	29	4,618.29	SRC	未実施 (新基準)	-	-	 井上ひさし書斎移築等	 屋根塗装	 特定天井改修 LED化							教育文化課
2	フレンドリープラザ 【エコスノードーム】	2007	16	393.40	S	未実施 (新基準)	-	-										教育文化課
3	交流館(あいばる) 【校舎棟】	1995	28	4,000.48	RC	未実施 (新基準)	-	-										教育文化課
4	交流館(あいばる) 【屋内運動場】	1995	28	1,778.12	SRC	未実施 (新基準)	-	-										教育文化課
5	大塚地区交流センター	1977	46	519.50	S	未実施 (対象外)	-	-										まちづくり課
6	犬川地区交流センター	1976	47	428.96	S	未実施 (対象外)	-	-										まちづくり課
7	中郡地区交流センター	1981	42	461.07	S	未実施 (対象外)	-	-										まちづくり課
8	玉庭地区交流センター	1976	47	456.03	S	未実施 (対象外)	-	-		 屋根改修								まちづくり課
9	東沢地区交流センター (東沢活性化センター)	2010	13	495.71	W	未実施 (新基準)	-	-										まちづくり課
10	吉島地区交流センター	1979	44	466.38	S	未実施 (対象外)	-	-										まちづくり課
11	農村環境改善センター	1982	41	1,439.07	RC	未実施 (新基準)	-	-										農地林務課

2. スポーツ・レクリエーション系施設

No.	施設名	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)	構造	耐震性			施設管理計画								管理担当課	
						耐震診断	強度	耐震対策	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)		2031 (R13)
12	町民総合体育館	1981	42	4,602.75	SRC	実施	不足	未実施	耐震補強	屋根改修、外壁塗装		エレベーター設置	床改修					教育文化課
13	総合運動公園 クラブハウス	1989	34	608.31	W	未実施 (新基準)	-	-										教育文化課
14	小松スキー場ロッジ	1989	34	156.50	W	未実施 (新基準)	-	-										教育文化課
15	浴浴センター	1992	31	2,688.70	RC	未実施 (新基準)	-	-	保養棟改修	保養棟改修 R6から継続								産業振興課

3. 学校教育系施設

No.	施設名	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)	構造	耐震性			施設管理計画								管理担当課	
						耐震診断	強度	耐震対策	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)		2031 (R13)
16	大塚小学校 校舎	1988	35	3,450.00	RC	未実施 (新基準)	-	-										教育文化課
17	大塚小学校 体育館	1986	37	911.00	SRC	未実施 (新基準)	-	-										教育文化課
18	犬川小学校 校舎	1989	34	2,336.24	RC	未実施 (新基準)	-	-										教育文化課
19	犬川小学校 体育館	1977	46	756.96	SRC	実施	不足	耐震化										教育文化課
20	小松小学校 校舎	2013	10	5,017.00	RC	未実施 (新基準)	-	-										教育文化課
21	小松小学校 体育館	2002	21	1,342.00	SRC	未実施 (新基準)	-	-										教育文化課



No.	施設名	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)	構造	耐震性			施設管理計画								管理担当課	
						耐震診断	強度	耐震対策	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)		2031 (R13)
33	北斗幼稚園	1998	25	877.81	W	未実施 (新基準)	—	—										健康子育て課
34	小松保育所	1978	45	956.81	RC	未実施 (対象外)	—	—	● ● ● ●									健康子育て課
35	玉庭へき地保育所	1993	30	403.67	W	未実施 (新基準)	—	—	● ● ● ●									健康子育て課
36	子育て支援センター	1986	37	799.53	W	未実施 (新基準)	—	—										健康子育て課

#### 5. 保健・福祉施設

No.	施設名	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)	構造	耐震性			施設管理計画								管理担当課	
						耐震診断	強度	耐震対策	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)		2031 (R13)
37	生きがい交流館	2002	21	311.37	W	未実施 (新基準)	—	—										健康子育て課
38	健康福祉センター (旧川西町立病院)	1967	56	2,604.55	RC	未実施	—	—	● ● ● ●									福祉介護課

#### 6. 行政系施設

No.	施設名	建築年	経過年数	延床面積 (㎡)	構造	耐震性			施設管理計画								管理担当課	
						耐震診断	強度	耐震対策	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)		2031 (R13)
39	川西町役場	2020	3	4,434.36	RC	未実施 (対象外)	—	—										地域整備課
40	川西町役場第一分庁舎	1967	56	729.00	S	未実施 (新基準)	—	—										地域整備課
41	防雪サブセンター	1973	50	144.00	S	未実施 (対象外)	—	—										地域整備課

No.	施設名	建築年	経過年数	延床面積(m <sup>2</sup> )	構造	耐震性			施設管理計画								管理担当課	
						耐震診断	強度	耐震対策	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	2027(R9)	2028(R10)	2029(R11)	2030(R12)		2031(R13)
42	スノーステーション	1994	29	208.68	S	未実施(新基準)	-	-										地域整備課

7. 公園

No.	施設名	建築年	経過年数	延床面積(m <sup>2</sup> )	構造	耐震性			施設管理計画								管理担当課	
						耐震診断	強度	耐震対策	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	2027(R9)	2028(R10)	2029(R11)	2030(R12)		2031(R13)
43	ダリヤ園売店・食堂	2003	20	103.93	W	未実施(新基準)	-	-										産業振興課
44	ダリヤ園 チケットブース	1998	25	73.70	W	未実施(新基準)	-	-										産業振興課
45	ダリヤ園 球根貯蔵庫管理棟	2004	19	195.42	W	未実施(新基準)	-	-		■■■■■								産業振興課
46	ダリヤ園資材庫 (旧球根貯蔵庫)	1981	42	73.75	W	未実施(対象外)	-	-										産業振興課
47	ダリヤ園 倉庫	2009	14	33.12	W	未実施(新基準)	-	-										産業振興課
48	置賜公園野外ステージ	1987	36	152.58	S	未実施(新基準)	-	-	●●●●●	■■■■■	■■■■■							産業振興課

8. 供給処理施設

No.	施設名	建築年	経過年数	延床面積(m <sup>2</sup> )	構造	耐震性			施設管理計画								管理担当課	
						耐震診断	強度	耐震対策	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	2027(R9)	2028(R10)	2029(R11)	2030(R12)		2031(R13)
49	たまにわ堆肥センター	2007	16	2,966.60	S	未実施(新基準)	-	-										産業振興課
50	たまにわ堆肥センター 【管理棟】	2008	15	39.75	W	未実施(新基準)	-	-										産業振興課

9. その他の施設

No.	施設名	建築年	経過 年数	延床面積 (㎡)	構造	耐震性			施設管理計画								管理担当課	
						耐震診断	強度	耐震対策	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)		2031 (R13)
51	斎場	1988	35	574.34	R C	未実施 (新基準)	—	—										住民課
52	かわにし森のマルシェ	2015	8	519.76	W	未実施 (新基準)	—	—										産業振興課
53	高山小学校 校舎	1990	33	2,109.18	RC	未実施 (新基準)	—	—										財政課
54	高山小学校 体育館	1989	34	824.86	SRC	未実施 (新基準)	—	—										財政課
55	東沢小学校 校舎	1981	42	2,396.00	RC	未実施 (新基準)	—	—										財政課
56	東沢小学校 体育館	1975	48	664.00	S	実施	不足	耐震化										財政課





